

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ナザレ園の基本理念を意識しながら利用者個々の暮らしの継続が実現できるようなケアを話し合いながら行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	子供会活動応援、夏祭り、三世代交流、防災訓練等の計画・実施へ声かけいただき、情報共有し交流を図っている。	ひらのの夏祭りや災害時訓練に参加してはどうかとの提案を頂いた。地区会長より		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	サービスの支援内容等を資料・プロジェクターを使用して報告させていただいております。話し合いの場での意見をいただき取り組みに生かしている。	事故報告の際に、どうすれば事故予防ができるか、解決できるかなどの検討をして頂き、意見の中から実践し改善に役立てている		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	疑問や報告等があれば、介護長寿課へ問い合わせ指示を仰いで支援にあたっている。入居者数についても報告を実施	実践の見える化で、皆さんに理解しやすい報告の仕方など提案頂いた。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束について研修を実施し、理解を深めている。また、委員会を設置し3ヶ月に1回話し合いや検討会を実施		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	指定基準に基づいた研修及び検討会の実施を引き続き行い、全ての職員が正しい理解を深められるよう取り組んでください。防犯カメラの活用とても良いと思います。委員会で定期的に検討会を行っている。施錠の問題は難しいと思う。安全第一を優先するのか本人の自由意志を選択するのかは御家族の意向も大きい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を設置し、研修を行っている。室内に防犯カメラ設置して虐待防止に努めている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	感染症対応時等、、職員の人員が厳しい時大変な時に、さらに意識して防止に努めてください。委員会で研修を行っている。防犯カメラも設置している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☒ D. ほとんどできていない	制度について学ぶ時間が十分に取れておらず理解も不十分であるが、地域包括との関わりも深いので研修を依頼したい。			包括ナザレ園へ研修依頼されました。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間をかけ、十分な説明と確認を行い、納得されてから署名していただいている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や電話等での機会や運営推進会議の際に、ご家族の意見・要望等を伺う。また、利用者とのコミュニケーションを通し要望などの確認に努めている		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にも入居者家族も参加して意見等聞く機会を設けているので、継続してもらいたと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の業務内で気づきがあれば意見を伺う機会を設け、実施へ繋げている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マネジメントシートを活用、面接の実施、個々のやりがいにつながるよう声かけを実施し、レベルアップ研修などの提案も行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフの賃金は同一か。とても気の付くスタッフとそうでない人がいるとしたら、どこまで能力給として差をつけられるのか？ 開設して1年今までの勤務状況と違う職員もいたと思います。2年目に入りそれぞれが目標やりがいを新たに持てるように支援していただきたいと思います。事故を未然に防ぐためにも職員が余裕を持って仕事ができる環境を整備して続けてほしい。年に2回マネジメントシートを活用し、やりがいを持って働くことができるように声かけをしている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修への参加と復命書作成を徹底している。インターネットに利用する年間の研修を全職員対象で計画している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加できなかった職員がいた場合に研修資料等共有できればよいと思います。内部研修とインターネットを活用した研修を行う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	未だ市内同業者との交流の機会を持つことができていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活動作の把握が不可欠。洗濯物たたみや干し、テーブル拭き、縫い物等できる事を一緒に行っていただいております。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や親類、友人との面会・外泊・外出等への関りを継続し、入所の際には自宅で使用していた箸や茶わん、筆笥など持ってきていただいております。	支援の取組について、皆さんから賛同を頂きました。継続して参ります。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の出かけたいと意向が聞き取れた際は外出行事を設定する。入浴は本人の意思を尊重し好きな時間で入浴されている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の様子や変化について、記録システムへの入力、スタッフ間引継ぎ帳を活用し、周知、意見徴収を行っている。ご家族へは面会や電話報告の際に日頃の様子について報告、相談を行い、家族の意向を確認し介護計画を作成している。	生活しやすい環境を見直し、安心して過ごせる工夫を進めると良い	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の記録から課題抽出し入居者ごとの計画となるよう引き続き取り組んでください。本人・家族・スタッフ間で十分な話し合いができており現状に即した介護計画が作成できている。家族への説明記録や申し送りで大事な事は赤字で記載されており確認しやすいです。介護計画書はどこにあるのか確認できていません。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や支援内容をケアカルテに入力し、職員間で共通認識できるよう取り組む、実践や計画に活かしています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	課題抽出のための大切な記録になりますので、引き続き計画に活かしてください。ケアカルテを活用し、スタッフ間で情報を共有している。記録は充実されていると思いますが、項目が多くまだ把握しきれいていません。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買物希望者へは、移動販売を活用する。外出したい方は散歩に出かけるなど、その時の要望を伺いながら取り組んでいます。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	子供神輿、祭り、花火大会、花カフェ、保育園児との交流、瓜連祭り、防災活動への参加を行っている。	平野という地域にある施設なので、地域への参加を積極的に取り組むとよい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族と病院受診の継続、往診への契約取次ぎ、代理受診など支援を行っております。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は入院先医療機関相談職や看護師などへ、本人情報を報告している。退院前には施設に戻ってからの生活の注意点などを確認し、なるべく早期に入院前の生活を取り戻せるように相談するなど関係性の構築に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時の医療機関との情報交換・相談等、連携を引き続き行ってください。退院時の情報は適時いただいている。長期入院だった場合、もしカンファレンスなどあれば参加させていただくのもありなのかなと思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に、事前意思確認書を用いその時の本人・家族の意向を確認する機会を作っている。また、入退院を繰り返された利用者家族へ再度の意思確認の機会を作っている。訪問看護師による週1回の身体状況の確認を実施、訪問診療の利用		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期のあり方については、入居時と状態変化時に再度確認ができており、定期的に看護師の訪問があります。 利用者個人のACPがどう作成されているのか確認できていません。カルテの中にあるのでしょうか。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	AED研修や感染症研修など法人内部研修の他、当事業所独自の研修を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の防災訓練や消火訓練を協力体制で行っている。法人内での災害時訓練も行っているが、夜間想定訓練が実施できていない。	平野の災害時避難訓練に参加してはどうか。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1年目で夜間想定訓練ができなかった事を2年目で実施できるように取り組んでください。職員誰もが対応できるようマニュアルや訓練にて毎年見直しはとても大切だと思います。地域の避難訓練に参加できていると思います。災害拠点としての機能も充足させる必要があると考えるなら物品の補充も必要。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄時自室のトイレを使用いただく。入浴時職員に入ってきて欲しくないと言え方方には戸外から声かけ確認を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	引き続き入居者それぞれの人格に配慮した声かけ、対応を行ってください。お一人お一人に合わせた声かけを工夫している。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴の時間や曜日を決めておらず、希望や体調の確認を行い、食事時間でも本人の意思に合わせた提供を工夫しております。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お茶入れやおかずの盛り付け、下膳など個々に合わせた声かけ、見守りを行ないながら一緒に準備や片付けをしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	引き続き本人ができること、能力を活かした支援をしてください。行事の時に食事(誕生日ケーキ)だけでなく、日々の食事の準備についても楽しそうな様子が伝わってきます。スタッフと一緒に食事の準備、片づけが無理なくできていると思います。塩分量だけ気になります。ご高齢者含め一般的に味噌汁などは1日1回が良いと考えます。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取量・水分量をケアカルテへ入力している。個々の飲み込みに合わせ刻み食なども提供している。体調不良の際にはお粥も選んで頂けます。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯磨きの声掛け、自身での歯磨きが不十分な場合は、歯ブラシや口腔ケア用スポンジを使用して、毎食後支援を行っております。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯科衛生士さんの介入はあるのでしょうか。定期的なフォローがあると激的に違うと思います。引き続き本人の状況に応じた口腔ケアに取り組んでください。歯磨きの声かけ、介助ができています。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレ声かけと誘導を行い排泄のチェック。便秘の方には主治医の指示で下剤を使用。排便・排尿をケアカルテへ入力しパターン確認ができる。夜間もセンサーマットで離床が見られた場合トイレの声掛けを実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	引き続き入居者ごとの排泄のパターンや習慣を把握し、自立に向けた支援をしてください。センサーマットを活用した夜間の声かけとても素晴らしいと思います。その方にあったトイレの声かけと誘導ができています。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中・夜間などの時間や回数を決めず、本人の意思を尊重し支援しております。(週2回以上)			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のリズムや体調に合わせて休息を行っていただいております。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人に薬の内容を説明しながら服用していただいております。誤薬予防のため薬剤師による服薬の仕分けを取り入れています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者が増えているため、引き続き誤薬予防のための管理に取り組んでください。間違えのないように工夫が必要かと思います。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅からの生活の延長で洗濯物たたみや散歩といった日課を継続し、浅漬け作りなどの支援をさせていただいております。	出来ていることを続けられる支援が大切		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	移動販売への買物、季節を感じるイベントの外出行事など、声かけ同行支援を行います。ご家族希望での外出や外泊、外食等は積極的に応援しております。総合事業のお客様や歌や踊りの慰問など交流の場を提案・支援	日常的な外出や外出イベントなど、積極的に取り組んで頂き、運営推進会議の際に写真やパワーポイントなどで報告すると分かり易い。と市担当者から意見を頂きました。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	数名自己管理されている方もおります。その他、家族へは外出時のお小遣いを準備いただけるよう連絡し商品選択や会計時の見守り支援を実施しています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	母の日に花が届き、息子様へお礼の電話連絡を対応させていただきました。			
39	居心地のよい共有空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブルを囲み、顔を見て談話しやすい空間を心がけています。季節の歌を皆様と唄ったり、季節感のある物を一緒に作り、飾っております。また、入居者様とプランターへ季節の花を寄せ植えし窓越しから見て楽しんでいます		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用スペースは光が差し込み明るく、窓も大きく外が見え、解放的な空間になっていると思います。居心地のよい共有空間づくりは難しいと思いますが皆安心して生活できていると思います。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの意見を伺い、望まれている暮らしを支援できるよう傾聴・支援を行ってまいります。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	花を育てるのが好きな方には、プランターで花植えを行っていたき、毎朝歩くのを日課にされている方には、天気が良く暖かい日は外の散歩を行っていただける			

				よう声かけ、見守りを継続させていただきます。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定を実施。ご家族の協力による定期受診。毎週訪問看護による身体状況の観察・確認など。ご家族の希望により往診へ繋ぐこともできます。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問看護とも連携がとれており、毎日の健康チェック、定期的受診等、身体状況の観察・確認等引き続き適切なケアを行ってください。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼寝や散歩、裁縫、デイサービスへ通われていた方のレクの支援を行っております。また、スタジオの器機を使った運動など			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ジグソーパズルやご主人の写真を飾ったり、食器類や布団、タンスなど自宅で使っていた物を持参いただいております。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少しでも自宅にいた時と近い環境となるよう引き続き自宅にいた時のなじみのもの等持参できるようにしてください。自宅と同じような好きなもの、大切なものに囲まれて安心して生活できています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩、夏祭り、花火大会、白鳥見物、お花見など希望を伺い外出をすることができております。	外出する機会を増やしてください		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	脳トレや間違え探しをご自身で選んでいただき、取り組みたいものを行っていただいております。洗濯物干しなどできる方には声かけを行い、役割を持っていただいております。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブル、おかず盛り付け、漬物作り、折り紙、おやつ作りなどできる事に取り組まれており、できない方もチャレンジする姿がみられます。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの能力を活かし、役割を持てるように、またチャレンジする思いに寄り添い、いきいきと過ごせるよう支援してください。今後の日中活動の報告も楽しみにしています。意欲ができれば声かけができています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩していると、犬の散歩をしている地域の方に話しかけたり、声をかけられたり、小学生の登校時には手を振られる。			

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	慰問の方々、花カフェ行事への参加、総合事業（スタジオ）の利用者様、地域と合同での災害時訓練やお祭りなどの関りを通じて、笑顔がみられたり、会話がはずまれ安心して過ごされていると感じています。	楽しそうに生活されている様子が見られる。継続して行って欲しい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議での行事の写真や行事に参加した方からの話しから楽しんでいる様子を感ずります。自治会長はじめ自治会加入者とも関わりがあり、2年目は災害時の連携についても、さらに話し合う等できれば、より安心した日々繋がるおもいます。いつも職員がにこやかに接している姿がとても印象的です。これからも楽しい生活が送れるよう支援していただければと思います。慰問や地域との合同での様々な行事を行い、活気のある安心した生活が送れています。入居者の方々の安心して生活している様子がうかがえます。スタッフとの関係性も築けていると思います。一名にみ「なぜここにいないてはいけないのか」と自問されているため A にはできませんでした。
----	----	--	---	--	---------------------------------	--	--